

## 令和 7 年度大阪府大阪市医療・病床懇話会における主な意見（概要）

開催日時：令和 8 年 1 月 16 日（金）午後 2 時から午後 3 時 40 分

場所：中央区民センター ホール

### 1 地域医療構想の推進に関する意見

#### 【全体】

○介護施設等との連携において、有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅も含めた介護施設側からの病院との連携状況など、全体像をしっかりと把握していく必要がある。

#### 【各病院の対応方針（病院プランにおける 2026 年に検討している病床機能等）】

##### ●医誠会国際病院：

（病院への意見）

・大阪府からの文書要請にもかかわらず、特に改善がなされていないため、引き続き、病院から説明を求めたい。

##### ●正和病院：

（病院への意見）

・高度急性期への転換も含めた過剰な病床への転換計画であるが、病院連絡会では病床転換は行わず、高齢者救急で地域貢献したいとの説明であり、齟齬が生じており、説明が十分になされていないことから、病院から直接詳細な説明を求めたい。

#### 【保健医療連絡協議会において対応方針について説明を依頼する病院】

##### ●医誠会国際総合病院（北区）

##### ●正和病院（平野区）

#### 【病床機能再編支援事業申請医療機関】

質問、意見は、特になし。

### 2 地域医療への協力に関する意向書等の提出状況に関する意見

○医療機器の新規購入・更新の際、共同利用の意向を示していただくよう、病院団体としても取り組んでいく。

○医療法人の変更や第三者承継などに伴う医療機関の意向書の提出が少ないと思われるため、制度上新規開業になる医療機関にも、地域医療への協力に関する意向書を提出いただくよう周知をしていただきたい。

### 3 第 8 次大阪府医療計画における取組状況の評価に関する意見

○救急搬送件数に自院の救急車や民間救急の件数は含まれるのか。あくまでも救急搬送

件数は消防局からの救急応需の受入件数であり、このデータで救急医療の体制を検討すべきである。

○大阪市はがんの死亡率が全国と比較して高いため、医師会としてもがん検診の取組を推進しているが、行政としてもデータに基づく対策を進めていただきたい。また、特定健診についても受診率が低いため、同様に進めていただきたい。

○在宅医療拠点事業での積極的医療機関の確保において、かかりつけ医機能報告制度における医療機関からの2号機能の報告内容と整合性をとって進めていくのか。また、医療機関からの2号機能の報告内容について情報共有いただきたい。

#### **4 地域医療連携推進法人の認定等についての意見**

○地域医療連携推進法人は病床融通のための制度ではなく、きちんと地域医療に貢献いただきたい。